

APEV ニュージーランドは APEV のニュージーランド・ブランチとして、EV の持つ素晴らしい性能、エネルギーおよび経済的効果をニュージーランドで広め、EV を推進することにより、より良い環境作りに貢献します。これから折に触れて当地の情報をお送りします。

今回のテーマは「Evolocity 高校生プロジェクト開始！」です。

2014 年 11 月 30 日にクライストチャーチで開催されるイベント Evolocity の目的は、発明創意工夫を促し、広く科学技術への関心を高め、NZ に於いて再利用可能な電力を利用した交通輸送手段の可能性を追求することにある。

4 月 13 日(日)クライストチャーチ工科大学で行われた「EV Boot Camp」には、地元高校生 50 人余りが参加、成功のうちに幕を閉じた。

高校生の EV チャレンジは以下の分野でチームが競い、評価を得る。

1. EV コントローラーを設計、作成
2. EV キットを使って、EV Go-kart をデザイン、作成
3. サウンドシンセサイザーを作成(EV は静かなので歩行者にとっては危険。そこで、サウンド・イミテーションが必要となる)
4. 「電力を使った交通輸送手段の素晴らしさ」をテーマに、短編ビデオを作成
5. ソーシャルメディアを使っての情報共有、およびマーケティング

現在、地元の高校 10 チームがコンペへの参加を表明、さらに 8 校が加わる可能性がある。EV building がカンタベリー地位の高校生にとって、ワクワクさせるプロジェクトであることが確認された。



高校プロジェクト参加者一同に会す！



Evolocity、応援よろしく！

★Evolocity イベントは、高校生コンペに加え、下記のアクティビティーを企画している。

- 大学、社会人オープンカテゴリーでのコンペ(e-バイクも含む)
- Dragon's Den コンペ : 各部門専門家や投資家のパネルが参加者の研究開発成果を審査、実務化に向けてアドバイスを行う
- 11月30日(日)に Ruapuna Mike Pero Motorsport Park において、下記のイベントが行われる
  - ・EV ラリー: 一定距離・時間の走行における電力消費量など、エネルギー効率に焦点をあてて審査される
  - ・高校、大学生チーム製造のEVのレース
  - ・各カテゴリー優秀チームの表彰式、ディナー

<トピックス>

- 昨年10月で登録されているEVはニュージーランド全国で94台だったのが、今年3月末では155台、と大きく上昇している。( \*これはプラグイン・ハイブリッドを含めた数字と理解)

<HP>

APEV ニュージーランド HP(:英文のみ):<<http://www.apev.org.nz/>>

Evolocity (英文のみ):<<http://evolocity.co.nz/>>

以上